

大阪アーバン ロータークラブ 創立総会 開催

創立会長 西口宗宏

7月より、創立準備委員会を中心に進めてまいりました大阪アーバンRCの創立総会を、12月8日（木）夕方、ホテルグランヴィア大阪において、開かせて頂きました。総会の議案は、①新会員の紹介、②クラブ定款細則の承認、そして③初年度の役員人事案の承認という3件を承認して頂き、滞りなく終了いたしました。そして、会員数25名のクラブとして、岡部ガバナーより「仮クラブ」の発足宣言をして頂き、年内には、日本事務局を通じて、設立申請書を提出する予定でございます。

岡部ガバナーには、地区の会合や公式訪問において、積極的に新クラブ創立の趣旨をお伝えいただき、また横山特別代表には、新クラブ創立のために必要な定款細則等のあらゆる部分においてご指導いただきました。さらには、池尻・境・村橋様の3年度に亘る地区代表幹事、ならびに西村クラブ奉仕・拡大増強委員長にも、新クラブ創立の準備活動が順調に動けるよう、基礎的な部分で多大なご尽力を賜りました。そして、最も大事なことは、地区会員皆様の静かな声援があればこそ出来たものと、心より感謝申し上げます。

今回のクラブは、ガバナーが直接スポンサーとなって立ち上げて頂くという、当2660地区では前例のない方法で設立されました。昨今の経済情勢などを考慮して、経費削減を基本とし、ロータリーの原

点に立ち返り、クラブ運営を考え直すという事からスタートいたしました。

例えば、毎週の例会は、朝7時30分から8時30分を基本として、9時過ぎにはそれぞれの職場において仕事に着手できるよう設定しましたが、これにより、会員各自のお昼の時間帯を解放し、勤務時間を拡大することを基本と致しました。また相互連絡は、基本的に電子メールで行うこととして、事務局は当分の間、設置せず、事務経費の抑制を図ります。従来への価値観には捉われないクラブとして、大阪に拠点をおくビジネスマンの、新しいライフスタイルとして提案させて頂き、厳しい経済情勢の下で、ロータリーの進むべき道を探っていきたいと思います。

大阪アーバンロータリークラブは、発足したばかりの小さなクラブでございます。年明けには、認証状が届くよう、準備をしている所でございます。地区の仲間入りをさせて頂くには、右も左も判らない状況で、地区の皆様には、相当ご迷惑をおかけする事となると存じますが、寛容の精神でもって、見守って下さいますよう、お願い申し上げます。ロータリークラブとしての誇りと重責を同時にかみしめて、社会の皆様にご貢献できるよう、会員一同、努めて参りたいと思います。地区会員の皆様には、今後ともご指導ご鞭撻賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

